

第2期県都まえばし創生プランを策定

本市では、地方創生を「人口減少の現実に直面した危機感のある初めての本格的な地域活性化」と定義し、これまで様々な取組を進めてきました。

本市の総人口の推移は、第1期計画の推計値と比べて、若干、減少を抑制することができていますが、若者の転出等が続いています。

このため、平成27年度に策定した「第1期県都まえばし創生プラン」を改訂し、令和2年度から5年間を計画期間とする第2期計画を策定するものです。

■策定日 令和2年3月31日

1 計画の構成

(1) 人口ビジョン 期間：2065年（令和47年）まで

本市の人口を分析し、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を示します。

※現状のまま推移した場合、2060年の人口は約23万1千人と推計されますが、出生率及び社会移動の改善を図り、約27万1千人とすることを将来展望とします。

(2) 総合戦略 期間：5年間（2020年度（令和2年度）～2024年度（令和6年度））

人口ビジョンの結果を踏まえ、今後5か年で取り組むべき施策を示します。

2 基本目標・優先課題

(1) 基本目標

- ① 結婚・出産・子育ての希望をかなえる（主に自然減対策）
- ② 若者の定着と多様な人材の活躍により、地域の活力を維持する（主に社会減対策）

(2) 重要業績指標（KPI）

- ① 合計特殊出生率 1.41（2017年度）⇒ 1.54（2024年度）
- ② 20～24歳の市外への転出超過数 369人（2018年度）⇒ 179人（2024年度）

(3) 優先課題と解決の方向性

- ・未婚率の上昇と出生数の減少 ⇒ 未婚の原因解消と子育て支援の充実
- ・若者の総数の減少 ⇒ 若者の定着・還流と新たな流れの創出
- ・高齢者・外国人住民の増加 ⇒ 多様な人材が活躍できる環境づくり
- ・進展する人口減少（横断的課題） ⇒ 持続可能なまちづくり

この他、計画の詳細は、別添「第2期県都まえばし創生プラン」をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先

政策推進課 政策推進係

電話 直通 / 027-898-6512